

広がる 優しい 気持ち

点訳あけぼのが新木戸小で点字の授業



▲点字の50音一覧表と見比べながら点字を打ち込む子どもたち。できあがると「先生読んでみて」と指導をしてくれた8人のメンバーの前に列ができました

“あけぼの”は昭和49年に発足した点訳のボランティアサークル。毎月第2・4木曜日に福祉センターで広報やちよ盲学校の蔵書の点訳を行うほか、小中学校から依頼があれば子どもたちに点字の指導などを行っています。6月20日・21日、新木戸小学校の5年生が点字の体験学習を行いました。“あけぼの”のメンバーに教わりながら、簡易版の点字器で自分の名前や、「私は〇〇が好きです」といった文章作りに挑戦しました。「点字を必要としている人が身近にいることを知ってもらい、優しい気持ちで接して欲しい」と会長の谷淳志さん。この日は、手話体験も行われ、子どもたちは視覚や聴覚に障害がある人たちへの理解を深めました。

今号の紙面から

- ◆第2回定例会市議会から／市長
所信表明と諸般の行政報告…2～3
- ◆ふれあいプラザへ
行こう……………4～5
- ◆7月21日(日)は参議院
議員選挙の投票日…5



八千代市民憲章

光よ、土よ、風よ、水よ、きょうも新しい命をありがとう。
わたしたちは、生ある限り、互いに支え合い、共に生きる社会をつくるため、ここに八千代市民憲章を定めます。

1. やさしい心と明るい声が響き合う、健やかなまちをつくりまします。
1. 小さな一歩を積み重ね、地球を考えるまちをつくりまします。
1. よろこびと希望に満ちた、安心して住めるまちをつくりまします。
1. 自然を愛し、緑と花を育て、文化と潤いのあるまちをつくりまします。
1. みんなで支え合い、共に生きるまちをつくりまします。

平成10年11月19日制定

ジェネリック医薬品差額通知を送付します

8月中旬にジェネリック医薬品(後発医薬品)差額通知書を対象者に送付します。この通知は、現在処方を受けている薬をジェネリック医薬品に切り替えることで、自己負担額がどれくらい安くなるかを試算したものです。

ジェネリック医薬品は、先発医薬品の特許が切れた後に製造・販売される同一成分を持つ安価な後発医薬品のことです。切り替えることで、自己負担額が安くなることはもちろん、市の医療費削減にもつながります。通知が届いた人は、切り替えの参考資料として活用してください。※医師の治療方針などによってジェネリック医薬品が処方されない場合もあります

▼対象者 5月に市の国民健康保険証を使って薬の処方を受けた人で、ジェネリック医薬品に切り替えることにより、自己負担額が500円以上減る見込みの人 ▼通知時期 8月と2月の年2回 ▼問い合わせ 国保年金課(483) 1151

募集

「夜の生き物観察会」参加者

「夜の生き物観察会」を開催します。ふるさとステーションに集合後、新川沿いや、ほたるの里の周辺などで夏の夜に見られる生き物を観察します。ご家族そろっての参加もお待ちしています。

▼日時 7月25日(木)午後7時～8時30分 ▼集合場所 ふるさとステーション ▼対象 ホタルメイトまたはホタルメイト加入希望者(当日加入可) ▼人数 先着20人 ▼費用 保険代として50円 ▼申し込み 22日(月)までに電話で環境保全課(483) 1151へ

■ホタルメイトになりませんか ほたるの里づくり実行委員会では、一緒にほたるの里の自然環境保全活動を行ってくださる人(ホタルメイト)を募集しています。詳しくは、環境保全課(483) 1151へ。年会費500円。(環境政策室)